

# Vizclass (Version 1.1)

CG ビデオレクチャー作成ソフト（英語専用）

## 使い方

- ・ インストーラーは無く、EXE 配布。推奨環境は Windows10 マシン
- ・ zip 解凍した vizclass フォルダの中の vizclass.exe をダブルクリックして起動する
- ・ 中央に再生ボタンと停止ボタンがあるので、再生ボタンを押す
- ・ 同フォルダにある vizscript.txt が再生される
- ・ 最初にたくさんの画像ファイルをロードしているので 10 秒ほどたって、絵と音が出れば OK。この台本は 40 分ていどの尺である
- ・ 再生中に右矢印（→）ボタンを押すことでスキップできる（巻き戻しは無い）
- ・ 再生中にマウス左ボタンをクリックすると、ポーズボタンと停止ボタンが出る
- ・ 台本をテキストエディタで書き換えて、停止ボタンを押してから再生ボタンを押すと、台本がそのつど再読み込みされて再生される
- ・ 台本作成作業は、再生確認→停止→台本書き換え→再生、を繰り返して行う
- ・ 終了は ALT+F4

注： vizscript.txt が再生台本（vizscript.txt は予約語）で、再生に必要な画像データ、音楽データ、ムービーデータは vizdata（vizscript.txt の中から指定されているフォルダなので好きな名前を使える）というフォルダの中にまとめて入っている。それ以外のファイルやフォルダはソフト再生に必要なものでいじらないでください。

## 台本の仕様

- ・ 文頭の//はコメントアウト
- ・ 全角は使わず、すべて ASCII キャラクタ（半角）を使う
- ・ 単に文を書くと、キャラクタが字幕付きで読み上げる
- ・ 字幕としゃべりを別々に変えたいときは、たとえば  
This software is called Lotus one two three. (subtitle: This software is called Lotus 123.)  
と書く

- ・ 括弧で囲まれた文字はコマンド

## コマンド一覧

- ・ (image: *filename*) *filename* の画像 (4:3) を表示する (jpg および png)
  - ・ (image169: *filename*) *filename* の画像 (16:9) を表示する (jpg および png)
  - ・ (movie: *filename*) *filename* のムービー (4:3) を表示する (mp4)
  - ・ (movie169: *filename*) *filename* のムービー (16:9) を表示する (mp4)
- 以上の *filename* は台本 vizscript.txt からの相対パスを指定する
- ・ (pause: *time*) *time* 秒のポーズを入れる
  - ・ (look at screen) キャラがスライドを見る
  - ・ (look at camera) キャラがカメラを見る
  - ・ (opening image: *filename*) オープニングに *filename* の画像をセットする (jpg および png)
  - ・ (opening music: *filename*) オープニングに *filename* の音をセットする (wav)
  - ・ (opening title: *time*) *time* 秒間のオープニングを表示する
  - ・ (intro start) イン트로 (キャラが左から右へ歩く)
  - ・ (intro end) イン트로終わり (キャラが右はじで止まり、カメラを向く)
  - ・ (sound fadeout) オープニングの音楽をフェードアウトする
  - ・ (ending start) エンディング (キャラが左へ歩く)
  - ・ (ending end) (キャラが左へはけた後、オープニングタイトルが出て音楽が鳴って、終わる)
  - ・ (speed of speech: *value*) *value* で指定された数値の速度でしゃべる。1.0 がデフォルトで、たとえば 2.0 で 2 倍速、0.5 で 2 倍スローになる。省略するとデフォルト。

注：

台本の最初の

(speed of speech: 1.0)

(opening image: vizdata/title.png)

(opening music: vizdata/MissionRank3.wav)

(opening title: 6.0 seconds)

(intro start)

Hello, I'm Pooni, working for Masaki Hayashi.

(intro end)

So, let's start.

(sound fadeout)

の部分は当面、この並びで使うことを推奨します。オープニングタイトルを出して、キャラ左から右へ出て来る演出がこれで、この通りにしなくともそれなりに動きますが、いろいろ変な挙動するかもしれません。

それから一番最後の

(ending start)

Well, do remember my name until next time.

Adios

(ending end)

も、この並びで最後に使うことを推奨します。キャラが右から左へ歩いてはけ、オープニングタイトルと音楽が鳴って終わります。

2020 年 10 月

不明点は以下までご連絡ください。

林正樹 hayasim77@gmail.com